

1

はずす準備

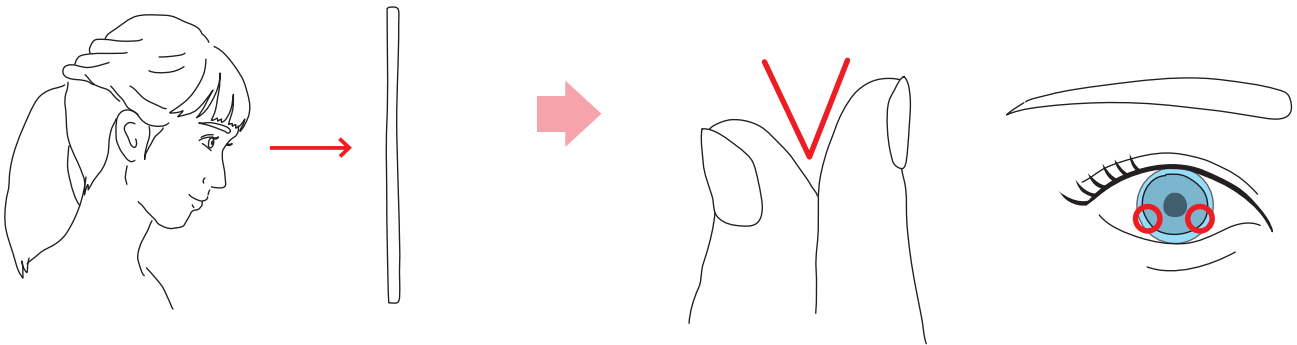
お化粧落としの前にレンズをはずしましょう。

レンズをはずす前も、石鹸で手と指を清潔にし、タオルで水分をしっかりとふき取ってください。

※爪が伸びていると、レンズや目を傷つける場合があります。レンズ装着前に短く切っておきましょう。

少しあごを引いて、上目遣いで鏡を見てください。
下を見ながらだと、うまくレンズがはずれません。

利き手の親指の腹と人差し指の腹をつけて、「V」の形にします。
レンズをつまむ位置は、レンズのやや下、
時計の4時と8時の位置を目安にします。



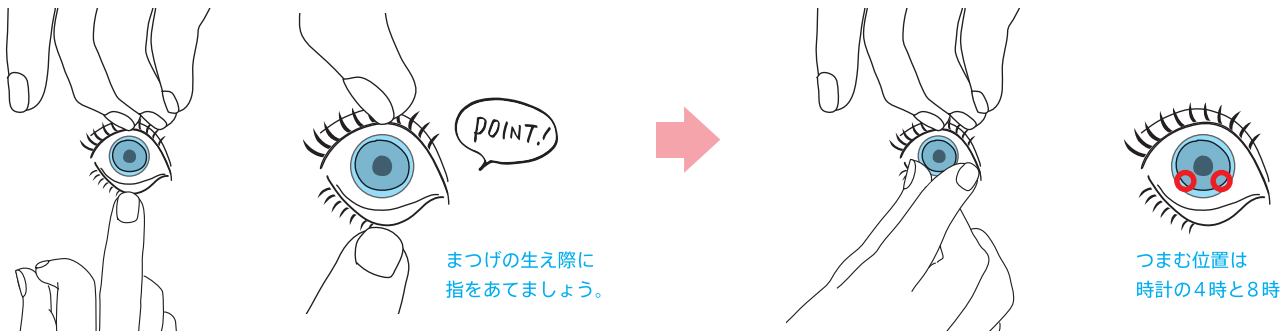
2

レンズをはずす

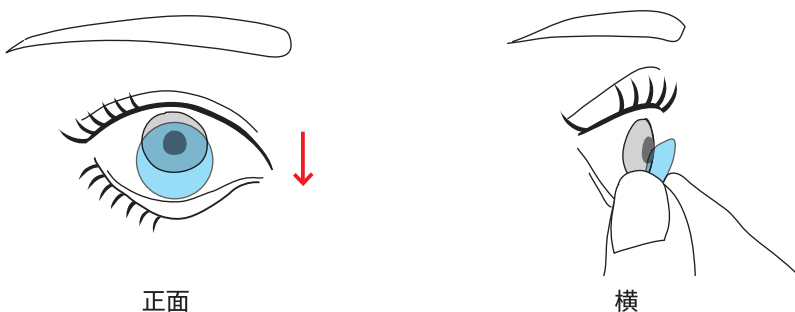
一度でレンズがはずれなかった場合や、もう片方のレンズをはずす時は、再度指先をふき、乾かしてからレンズをはずしましょう。指先が濡れていると、すべてレンズがうまくはずれません。

「V」の形を保ったまま、中指で下まぶたを引き下げ、
反対の手の指で上まぶたを引き上げます。
指を上下のまつげの生え際にあてると、目がしっかり開きます。

「V」の形の指先で、ゆっくりレンズを押さえます。
※爪や指先が直接目に触れると、目を傷つける場合があります。
ご注意ください。



レンズを黒目から少し下にずらし、押し上げるようにつまんではずします。
レンズを白目の方へずらすことで浮き上がりやすくなり、無理なくはずせます。



無理やり引っ張り出そうとすると、
なかなかはずれません。